

き課題を引き続き検討することとした。

政治倫理の確立について

意見 第4条、市民の審査請求できる人数は有権者数の0・1%とした制定時の経緯から、40人としてはどうか。

意見 0・1%は目安で人口が変動するたびに変更するものではないと考えられることから、現行どおり50人でよい。

協議結果 現行どおりとした。

意見 第5条、議員の審査請求できる人数は現行の12分の1でよい。

意見 意見書の提出要件と同じく3人以上とはどうか。

協議結果 3人以上とした。

◆12月定例会では、前回の協議結果に基づき具体的な検討を行った。

議員定数について

協議結果 合意形成に努め協議したが、結果は3会派が20人、1会派が18人となった。

タブレット端末の活用について

意見 使用範囲は庁舎外の活用も重要であり、委員会等の使用から範囲を広げる。

意見 議員の使用の有無やその範囲は委員会出席職員までが望ましい。

意見 通信費及び端末をリースした場合の利用料の自己負担は、庁舎は

Wi-Fiで通信費無料なので、使用範囲を広げた時に協議してはどうか。

意見 ペーパーレス化は、ならし期間を経て完全移行する。

意見 議員個人所有の端末使用について、他議会の事例を調査し再度協議する。

政治倫理の確立について

意見 第11条第1項、関係私企業の届出の2親等以内の親族を同居親族に改定してはどうか。

意見 現行通り厳しいままでよい。

協議結果 引き続き協議することとした。

意見 同条第7項、請負契約等の公表の除外規定について、詳細化し、議長が判断しやすとしたほうがよい。

意見 緊急の場合は確認できるため、現行のままでよい。

協議結果 現行どおりとした。

意見 平成25年改正前条例第11条（市工事の請負契約等に対する遵守事項等）の再考について広島県府中市の裁判が最高裁で合憲判決が下されており、再考すべきである。

意見 現行のままでよい。

協議結果 引き続き協議することとした。

（安岡明雄）

議長の主な動き

10月～12月

- ・ 広域議会 定例会
- ・ 秋田県後期高齢者医療広域連合議会 定例会
- ・ 第144回秋田県種苗交換会 新穀感謝農民祭・開会式
- ・ 秋田県農業委員会大会
- ・ 第144回秋田県種苗交換会 褒章授与・閉会式
- ・ 全国市議会議長会 評議員会
- ・ 秋田県市議会議長会臨時会
- ・ 秋田県知事と市町村議会議長との行政懇談会
- ・ 能代港湾振興会 カarbonニュートラルポート形成に向けた能代港シンポジウム
- ・ 広域議会 臨時会
- ・ ヨルダンフェアin能代

議長の交際費を公開します 《10月～12月》

- ・ NPO法人スポカルきみまち 10周年記念事業懇親会…………… 5,000円
- ・ 能代港湾振興会 カarbonニュートラルポート形成に向けた能代港シンポジウム懇親会…………… 2,000円
- ・ 駐日ヨルダン大使レセプション…………… 5,000円

※詳しくは本庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

議会の主な動き

10月～12月

- 10月7日 広報委員会
- 15日 文教民生委員会管内視察
- 18日 議会改革調査特別委員会
- 27日 議会運営委員会
- 議会運営委員会協議会
- 11月16日 議会改革調査特別委員会
- 22日 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 30日 議会運営委員会
- 本会議（12月定例会開会）
- 12月6日 本会議（一般質問）
- 広報委員会
- 議会運営委員会
- 7日 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 本会議（一般質問）
- 8日 本会議（付託）
- 9日 予算委員会（分科会）
- 部門別各常任委員会
- 13日 議会基本条例策定特別委員会
- 14日 議会改革調査特別委員会
- 21日 会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 予算委員会（全体会）
- 22日 議会運営委員会
- 議会運営委員会協議会
- 本会議（12月定例会閉会）